地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【出原】６月 21 日開催						
出原	1	産業課	観光	意見	ドイツのクラインガルテンのような日本の農家民泊とは違った視点での取り組みや、外国人をターゲットにした新たな考え方も必要では。	現在町内に民泊は３軒あります。古民家等を改装して新たなビジネスに繋げるなども研究していきます。
出原	2	建設課	道路の改良	文書	町道Ⅰ-6 号線（八日市場線）は歩行部が狭く、路面も凸凹しているが、改良の計画はあるか。	八日市場線の改良計画があります。町では、令和 5 年度に概略設計を行いましたが、ご指摘いただいているとおり、歩道部が狭く、路盤状況が良くないため、凹凸が顕著であることから、現道を拡幅するのではなく、南側に新設する計画を地権者・地域等に提案しているところです。今後、令和 12 年度の供用開始に向け、事業を進めていきたいと考えています。
出原	3	産業課	農業振興	文書	他県ではイチゴやサクランボの研究をしているが、南信農業試験場ではどうか。	南信農業試験場では、関係機関・団体、生産現場と連携して特産の「なし」と「かき」について、新しい品種や技術開発に取り組んでいます。
出原	4	産業課	農業振興	文書	農地の守り方は将来（次世代）のこともよく検討のうえ負の財産とならないよう進めてもらいたい。	地域計画策定の協議の場を通じて、10 年後も守りたい農地について検討を進めてまいりますが、全ての農地を今と同じように守るのは困難と思われるため、地域の皆さんと将来に向けて検討したいと思います。ご理解とご協力をお願いします。
出原	5	産業課	農業振興	文書	農地として守ることが困難な場合は町の電気を作るため太陽光パネルを設置することも必要。ただし、撤去の費用も考慮する必要がある。	ご意見として承りました。
出原	6	産業課	農業振興	文書	リンゴ園を次世代に繋げるため新矮化栽培をリースすることも検討してほしい。（費用がかかるため新規就農者には難しいため。）	農業への補助金等については、国県の補助事業の活用支援を行っています。農業の生産体制の維持は、重要な課題と認識しております。りんごの栽培に限らず意欲ある農業者への支援は必要とも考えますが、10 年以上農業を継続していただくことが可能か、後継者がいるとか一定の要件が必要になります。生産団体等と協議をしながら検討していきます。